

OPU Students 海外留学レポート

Study Abroad Report from the OPU students



筆者はディスプレイ右下

プロフィール (Profile)

氏名 上田 滉也
所属 工学域 機械系学類 航空宇宙工学課程
学年 3年

留学先 Concorde International (Online)

留学期間
2021/3/8~2021/3/12

記入日 2021/3/13

留学レポート Study Abroad Report

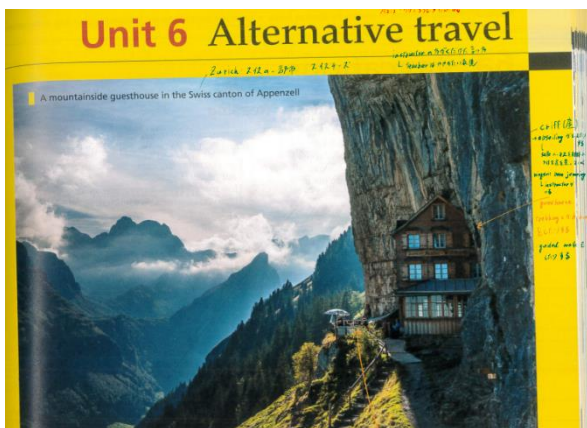
私は 3/8~3/12 にイギリスの Concorde International オンライン英語レッスンに参加しました。このプログラムは Zoom を用いて行われ、様々な国のの人々と一緒に英語の表現を学んだり、自国の文化や課題について意見交換をしたりしました。

私が参加した週のテーマは、「Culture Shock」と「Accommodation」であり、このテーマに沿って他の受講生と協力しながら英語の語法やイギリスの文化について学習しました。具体的には、「Culture Shock」についての文章を読んで受講者間で意見を交換したり、宿泊施設の種類や特徴について議論したりしました。

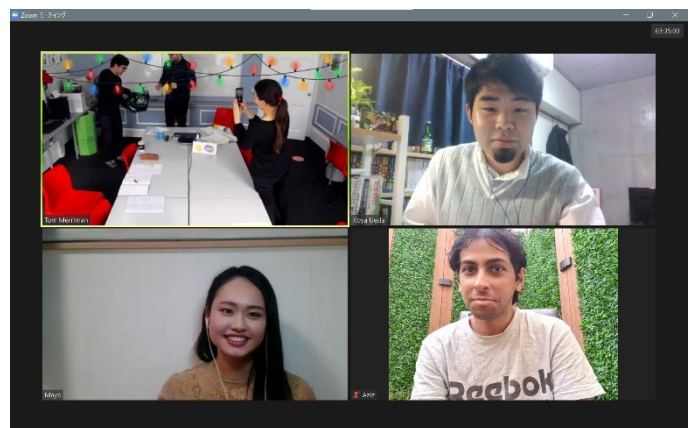
このように書くと、学部での英語の講義とあまり違いはないのかと思われるかもしれませんが、学部のそれと比べて非常に楽しく、ためになる授業でした。

その理由として、英語が苦手であっても気後れすることなく取り組めたことが挙げられます。私は英語を話す能力に乏しく、今回のプログラムでも文章構成が破綻していたり、適切な単語が言えず会話に詰まったりすることが多々ありました。しかし、そうした状況でも先生(上記写真右端)は間違いを直接指摘することなく、「It's great! You mean ~」といった風に優しく教えてくれました。また、先生も非常に愉快な方で、簡単な英語を用いてジョークを言うなど楽しく学習することができました。

次に、教材から「脱線」して授業が展開されることが多かったことも理由として挙げられます。多くのオンラインレッスンと同じく、本プログラムでも教材を用いて学習しましたが、受講者の発言や疑問を受けて意見交換や説明などが行われることが非常に多かったです。例えば、左下図のように、このゲストハウスで提供されるアクティビティを推測する課題では、受講生が答えたアクティビティを YouTube で視聴したり、他の受講生の体験を聞き、意見交換を行ったりしました。このように脱線した話題を追求することは同期型授業の醍醐味であるとともに、今回のような文化の異なる受講生と意見交換する場は大学の講義ではなかなか得難いことだと思います。



授業で使用した教材



先生へのプレゼント贈呈(この週で退職だった)



今回初めてオンライン留学を経験しましたが、英語が苦手な人に非常におすすめだと考えます。私のように英語が苦手な人は、「適切な単語が見つからない」「英語を使うことに疲れて、嫌になる」ことを経験しがちではないでしょうか。そうした際、海外留学だと辞書を毎回参照するわけにもいかず、英語から「逃げる」こともできませんが、オンライン留学では気分転換や辞書の参照を行うことが容易いです。ゆえに、英語が苦手な人でもストレスなく留学することが可能です。

また、Zoomでの会話は対面のようにテンポよく進まないというデメリットは、英語が苦手な人にとってはメリットになります。対面での会話だと英語の得意な人同士でテンポよく会話や議論が行われがちで、英語が苦手な人は気後れすることもあります。会話のテンポが悪くなる Zoom ではそうしたことは起こりづらかったです。ゆえに、他の人の発言の間隙に発言しやすくなるため、発言に対するハードルが下がったなと感じました。

総じて、初めてオンライン留学を経験しましたが、対面より気後れなく楽しく学習できたとともに、英語で多くの意見交換ができたという点で非常に良かったです。今後オンライン留学の機会があればぜひ参加したいと思います。

